

外来生物法とは

正式には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」というもので、特定の外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的としています。

外来生物法に関して  <http://www.env.go.jp/nature/intro>

特定外来生物とは

もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて特定外来生物として政府が指定し、飼育・栽培・保管・運搬・販売・輸入などが原則として禁止されます。

外来生物被害予防3原則

1 入れない

悪影響を及ぼすかもしれない外来生物をむやみに日本に入れない

2 捨てない

飼っている外来生物を野外に捨てない

3 拡げない

野外にすでにいる外来生物は他地域に生きたまま持ち出さない




環境省
Ministry of the Environment

【発行元・特定外来生物に関するお問い合わせ】

環境省 中国四国地方環境事務所 野生生物課
〒700-0907 岡山市北区下石井1丁目4番1号 岡山第2合同庁舎11F
TEL: 086-223-1561 FAX: 086-224-2081

【制作】

有限会社  環境研究所

【協力】

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授
田中 哲夫

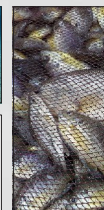
リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

 R100

古紙ハルバ配合率100%再生紙を使用

特定



外

来

生

物



オ

オ

ク

チ



バ

ス

中国・四国版

気をつけよう!外来生物
守ろう!生物多様性

特定外来生物 オオクチバス

オオクチバスはサンフィッシュ科の肉食性淡水魚です。大正時代に日本に持ち込まれ、今や全国各地で見ることができます。

通称“ブラックバス”と呼ばれ、主にゲームフィッシングの対象魚として人気が高いです。

繁殖力、定着力ともに高く、他の魚や甲殻類、水生昆虫などを旺盛に捕食し、日本の淡水の生態系に大きな影響を与えています。

そのため、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」により、特定外来生物に指定されています。

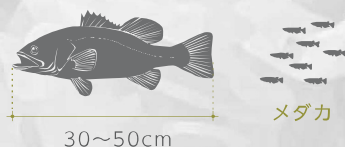


オオクチバスとはこんな魚

体長は30～50cm程度になります。

体は灰緑色で、背中側はやや黒く、腹側は白～黄色を帯びます。体の側面には、不規則な斑紋があります。

口が大きく、目よりも後ろ側まで割けています。



オオクチバスの産卵

春から初夏にかけて卵を産みます。

川や湖沼の、底が砂礫質な場所にすり鉢状の巣(産卵床)を作って産卵し、一定期間、親が卵を守ります。



オオクチバスによる被害

肉食性で、魚やカエル、水生昆虫、エビ、カニ等に至るまで、動くものは何でも捕食します。オオクチバスの捕食のため、これまで里の水辺に普通にいたメダカやフナなどがいなくなったり、希少淡水魚が激減するだけでなく、アユやフナなどの漁業対象種にも深刻な影響を与えています。

オオクチバスに脅かされる生き物たち



■スイゲンゼニタナゴ

■メダカ

■ベッコウトンボ

■トノサマガエル

貪欲に他の生物を捕食する特性を利用し、ルアーフィッシングの対象魚とされます。

ルアーフィッシングを行える場所を増やすため、意図的に各地の河川や湖沼に密放流された例もあったと言われています。



どうすればいいの？

全国各地で、様々な駆除が行われています。

労力は大変ですが、オオクチバスを捕まえて、川や池から取り除くという方法が、一般的に行われています。釣ったり、網ですくったり、大掛かりなものでは定置網を仕掛けたりと、様々な手法が用いられています。近年は、水中に電気を通し、魚をマヒさせる“電気ショッカー”の利用も増えてきました。

捕獲以外には、繁殖を妨害する方法が用いられます。

人工的に、オオクチバスが卵を産みたくするような人工産卵床を作り、産卵したら装置を陸に引き上げてしまいます。そうすると卵はかえることができず、オオクチバスは子孫を効率よく残せなくなり、次第に数が減っていくことになります。

駆除した個体を、食材として利用したり、堆肥にしたりする取り組みも進んでいます。

オオクチバスを飼育したり、生きたまま運んだり、別の場所に放したりすることは、外来生物法で禁止されていますので、注意しましょう。



皇居外苑管理事務所提供

■電気ショッカー



九州地方環境事務所提供

■人工産卵床